



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 日本電子株式会社

上場取引所 東

コード番号 6951 URL <http://www.jeol.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 権右衛門

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 経営戦略室長 (氏名) 大井 泉

TEL 042(543)1111

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	15,801	17.2	2,169		2,017		2,125	
29年3月期第1四半期	19,073	4.9	1,394		2,290		2,225	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,681百万円 ( %) 29年3月期第1四半期 3,489百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	21.99	
29年3月期第1四半期	23.03	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	102,400	30,264	29.6	313.21
29年3月期	109,045	32,284	29.6	334.11

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 30,264百万円 29年3月期 32,284百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		3.50		3.50	7.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		3.50		3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	43,000	3.2	1,000		1,200		2,200		22.77
通期	105,000	5.3	3,000	44.5	2,700	56.6	1,400	134.9	14.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	97,715,600 株	29年3月期	97,715,600 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	1,086,224 株	29年3月期	1,085,824 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	96,629,543 株	29年3月期1Q	96,632,189 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社および当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社の取り巻く経済環境、市場の動向、為替レートの変動など、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済状況は、国内において雇用環境の改善や企業設備投資等の緩やかな回復基調が見られる一方、海外における米国の政策動向や英国のEU離脱問題等、先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画「Triangle Plan」（平成28年度～平成30年度）に掲げる重点戦略を強力に推進し、企業価値の向上および経営基盤の強化を図るとともに受注・売上の確保に努めました。

受注につきましては好調に推移しましたが、売上については計上が第2四半期以降にずれ込んでいます。この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は15,801百万円（前年同期比17.2%減）となりました。損益面におきましては、営業損失が2,169百万円（前年同期は営業損失1,394百万円）、経常損失は2,017百万円（前年同期は経常損失2,290百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は2,125百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失2,225百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 理科学・計測機器事業

電子顕微鏡への引合いは引き続き堅調であり、材料・医学・生物分野における開発研究から品質管理等の幅広い分野からの要求に応えました。一方で、電子顕微鏡を中心に売上計上が少なかったため、当事業の売上高は9,909百万円（前年同期比 14.7%減）となりました。

#### ② 産業機器事業

電子ビーム描画装置および電子ビーム蒸着用電子銃・電源の受注は引き続き好調に推移しましたが、大型製品の売上計上が少なかったため、当事業の売上高は1,823百万円（前年同期比 30.8%減）となりました。

#### ③ 医用機器事業

国内向け生化学自動分析装置やOEM供給先である富士レビオ向けの免疫分析装置の売上が好調に推移しました。一方、海外はOEM供給先であるシーメンスからの受注・売上が低い水準にとどまりました。

この結果、当事業の売上高は4,068百万円（前年同期比 15.5%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から6,644百万円減少し102,400百万円となりました。主なものとしては、現金及び預金が222百万円減少、受取手形及び売掛金が10,596百万円減少し、たな卸資産が4,888百万円増加しております。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末から4,624百万円減少し72,135百万円となりました。主なものとしては、前受金が1,680百万円増加したものの短期借入金の減少5,167百万円および長期借入金の減少996百万円によるものであります。

一方、当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、利益剰余金の減少に伴い30,264百万円となりました。資産合計も減少したため、結果として当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度末から変わらず29.6%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表しました業績予想に変更はございません。なお、当社の売上・利益は第4四半期に集中する傾向があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,165	9,943
受取手形及び売掛金	26,779	16,182
商品及び製品	10,309	11,926
仕掛品	27,484	30,810
原材料及び貯蔵品	1,505	1,450
その他	4,354	4,042
貸倒引当金	△473	△478
流動資産合計	80,126	73,878
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,229	6,249
機械装置及び運搬具（純額）	1,032	1,177
工具、器具及び備品（純額）	3,432	3,238
土地	1,789	1,813
リース資産（純額）	687	608
建設仮勘定	292	292
有形固定資産合計	13,464	13,380
無形固定資産		
のれん	2,496	2,404
その他	536	507
無形固定資産合計	3,032	2,911
投資その他の資産		
投資有価証券	9,179	8,981
その他	3,179	3,191
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	12,351	12,165
固定資産合計	28,849	28,458
繰延資産	69	64
資産合計	109,045	102,400

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,064	17,490
短期借入金	11,143	5,976
1年内償還予定の社債	676	676
未払法人税等	354	267
賞与引当金	995	1,629
その他	15,881	17,355
流動負債合計	47,115	43,394
固定負債		
社債	5,386	5,211
長期借入金	12,594	11,597
役員退職慰労引当金	167	143
退職給付に係る負債	10,265	10,614
資産除去債務	332	332
その他	899	842
固定負債合計	29,644	28,740
負債合計	76,760	72,135
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,037	10,037
資本剰余金	9,386	9,386
利益剰余金	13,977	11,513
自己株式	△537	△538
株主資本合計	32,863	30,399
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,121	3,327
繰延ヘッジ損益	5	—
為替換算調整勘定	△1,519	△1,315
退職給付に係る調整累計額	△2,185	△2,146
その他の包括利益累計額合計	△578	△134
純資産合計	32,284	30,264
負債純資産合計	109,045	102,400

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	19,073	15,801
売上原価	11,828	10,090
売上総利益	7,245	5,710
販売費及び一般管理費		
研究開発費	1,874	1,351
その他	6,765	6,527
販売費及び一般管理費合計	8,639	7,879
営業損失(△)	△1,394	△2,169
営業外収益		
受取利息	20	6
受取配当金	60	58
受託研究収入	28	18
受取保険金	55	14
貸倒引当金戻入額	17	12
為替差益	—	76
持分法による投資利益	—	32
その他	29	24
営業外収益合計	213	244
営業外費用		
支払利息	105	61
売上債権売却損	8	2
為替差損	963	—
持分法による投資損失	4	—
その他	27	28
営業外費用合計	1,108	93
経常損失(△)	△2,290	△2,017
特別利益		
固定資産売却益	1	2
その他	2	—
特別利益合計	4	2
特別損失		
固定資産除却損	0	3
和解金	—	66
その他	1	—
特別損失合計	1	70
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,288	△2,086
法人税、住民税及び事業税	158	113
法人税等調整額	△220	△75
法人税等合計	△62	38
四半期純損失(△)	△2,225	△2,125
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,225	△2,125

## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△2,225	△2,125
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△630	206
繰延ヘッジ損益	109	△5
為替換算調整勘定	△663	200
退職給付に係る調整額	79	38
持分法適用会社に対する持分相当額	△158	3
その他の包括利益合計	△1,264	443
四半期包括利益	△3,489	△1,681
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,489	△1,681
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	11,622	2,636	4,815	19,073	—	19,073
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	11,622	2,636	4,815	19,073	—	19,073
セグメント利益又は損失 (△)	△1,373	620	551	△201	△1,193	△1,394

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△1,193百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,193百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,909	1,823	4,068	15,801	—	15,801
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,909	1,823	4,068	15,801	—	15,801
セグメント利益又は損失 (△)	△1,698	72	481	△1,144	△1,024	△2,169

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△1,024百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,024百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。